

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 4 月 30 日 (2020.4.30)

【公開番号】特開 2020-39448 (P2020-39448A)

【公開日】令和 2 年 3 月 19 日 (2020.3.19)

【年通号数】公開・登録公報 2020-011

【出願番号】特願 2018-167429 (P2018-167429)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 2 月 21 日 (2020.2.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技が可能な遊技機であって、  
 複数の電気部品を接続可能な接続手段を備え、  
 前記接続手段は、前記複数の電気部品に接続された状態において該接続手段の引き回し  
 方向を切り替えるために屈曲状態とされた屈曲部を有し、  
 前記接続手段における前記屈曲部に対応する位置に切欠部を備え、  
 前記切欠部は、前記接続手段の縁辺部に設けられている  
 ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

手段 A の遊技機は、  
 遊技が可能な遊技機であって、  
 複数の電気部品を接続可能な接続手段を備え、  
 前記接続手段は、前記複数の電気部品に接続された状態において該接続手段の引き回し  
 方向を切り替えるために屈曲状態とされた屈曲部を有し、  
 前記接続手段における前記屈曲部に対応する位置に切欠部を備え、  
 前記切欠部は、前記接続手段の縁辺部に設けられている  
 ことを特徴としている。  
 この特徴によれば、切欠部により接続手段を屈曲部にて屈曲しやすくなるので、作業性  
 を向上させることができるとともに品質が安定する。

手段 1 の遊技機は、  
 遊技が可能な遊技機（例えば、パチンコ遊技機 1）であって、  
 複数の電気部品（例えば、画像表示装置 5 と演出制御基板 12 など）を接続可能な接続  
 手段（例えば、接続配線部材 50 S G 01 など）を備え、  
 前記接続手段は、前記複数の電気部品に接続された状態において該接続手段の引き回し

方向を切り替えるために屈曲状態とされた屈曲部（例えば、第 1 屈曲部 5 0 S G 8 1 や第 2 屈曲部 5 0 S G 8 2 ）を有し、

前記接続手段における前記屈曲部に対応する位置に切欠部（例えば、第 1 切欠凹部 5 0 S G 6 1 A , 5 0 S G 6 1 B 、 5 0 S G 6 1 A ' , 5 0 S G 6 1 B ' 、第 2 切欠凹部 5 0 S G 6 2 A , 5 0 S G 6 2 B 、 5 0 S G 6 2 A ' , 5 0 S G 6 2 B ' ）を備える（図 4 1 、図 4 2 参照）

ことを特徴としている。

この特徴によれば、切欠部により接続手段を屈曲部にて屈曲しやすくなるので、作業性を向上させることができるとともに品質が安定する。